

千葉市キャリア教育の 新基本方針の策定について

経済農政局 経済部
教育委員会 学校教育部

1

これまでの経緯

現在の基本方針について

経済農政局 経済部
教育委員会 学校教育部

H27、28 「総合教育会議」において、市長部局と教育委員会、大学、企業等が連携した、
社会ニーズを踏まえた「キャリア教育」の重要性を確認。

H28 「キャリア教育推進連携会議」を設置し、今後のキャリア教育の方向性等について、
様々な関係者の間で議論。

H29 本市のキャリア教育の基本方針「千葉市のキャリア教育～生涯を通じたキャリア発達の
支援に向けて～」をとりまとめ。

2

これまでの取組①

1 授業内容充実のための取組

- (1) キャリア教育ノート「わたしの夢」(中1・2)
「千葉市の専門高校ガイド」(中2)
進路学習ノート「ハローマイフューチャー」(中3)
- (2) 職業体験学習(出前授業等)の実施(小・中)



(「わたしの夢」)

2 教職員の資質向上のための取組

- (1) 悉皆研修(キャリア教育主任研修会など)
- (2) 希望型研修(教育センター市教研連携講座など)
- (3) 派遣研修(21世紀を拓く課題研修など)
- (4) 東京情報大学との共同研究



(中学校での出前授業の様子)

3

これまでの取組②

3 キャリア教育推進連携会議の開催

4 技術職・技能職の魅力を伝え、将来の就労先の選択肢を広げる取組

- (1) 冊子「STYLES」の作成・配付
- (2) 「STYLES MOVIE」の配信



(「STYLES MOVIE」)

5 将来の市の産業を担う起業家精神を持つ人材を育成するための取組

- (1) ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム教育事業
- (2) 「夏休みおしごと感動体験ワクワクワークデー」(小)
- (3) 「幕張新都心ビジネススクール」(高)



(ワークデーの様子)

4

社会の変化

予測困難な時代 …AI等により新しく生まれる職業等が増加する

人生100年時代 …複線型の働き方はじめ人生のステージが多様化する

…様々な可能性の中、
理想的な将来の姿を見出しにくい面も

自分らしい生き方を見つける
…ウェルビーイングの向上につながる

5

千葉市の子どもたちをめぐる議論

本市の子どもたちの課題

- ・自己肯定感やチャレンジする姿勢に課題。
(小6:全国79.3% 千葉市77.4%)
- ・夢や目標を持つ児童生徒が全国比較で低い。
(中3:全国67.3% 千葉市65.3%)
- ・「社会に貢献したい」という思いはある。

(出典:R4全国学力・学習状況調査)

夢、目標についての議論

(R4~R5 キャリア教育推進連携会議)

- ・「将来〇〇になりたい」といった夢を持つ必要はあるのか
- ・夢を持ってない子どもはどうしたらよいか
- ・夢があつてこそ、学習意欲が高まる
- ・子どもたちは、(実現困難な夢より)現実を見ており、それでよいのではないか
- ・夢より、そもそも希望が必要ではないか
- ・夢は叶うとは限らず、挫折も教えるべき

■第3次千葉市学校教育推進計画(R5.3)
目指すべき子どもの姿:
「夢と思いやりの心を持ち、未来を拓く子ども」

**「夢」は、職業選択の文脈に限られない、
意味や内容、段階も子どもたちそれぞれではないか**

6

千葉市の資源（強み）

多くの様々な企業が立地



地域の資源



7

新基本方針（案）

目標

「一人ひとりが自分のよさや可能性に気づき、
夢や目標、希望に向けて、主体的に行動できる児童生徒の育成」

キャリア教育の進め方のコンセプト：**主体的なキャリア教育**

- 「キャリア・パスポート」を中心とした振り返り
- 本市の強みを生かした地域の多様な「人々との関わり」を通じた学び

8

現状の取組の課題

課題

- ・本市には様々なキャリア教育の取組があるが、それぞれのつながりや、ねらいが整理されていない。
- ・学校現場でキャリア教育の取組、進め方が十分に浸透しているとはいえない。

9

方向性と具体的な取組

本市の強みを生かし、児童生徒の実態に合ったキャリア教育を推進していくために、以下の取組を実施

- ① 学校、市全体の取組の見える化
- ② 学校等における取組の充実
- ③ 関係者(子どもを含む)の参画
⇒みんなで進めるキャリア教育

10

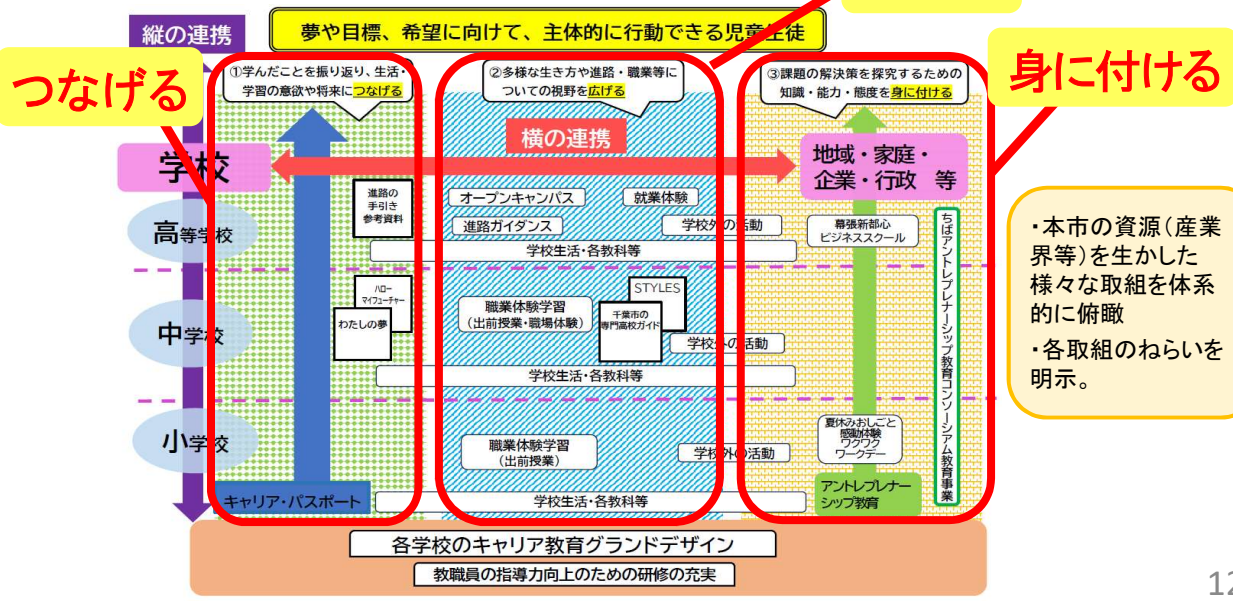
①学校、市全体の取組の見える化

本体P8：縦と横の連携図

◆ポイント

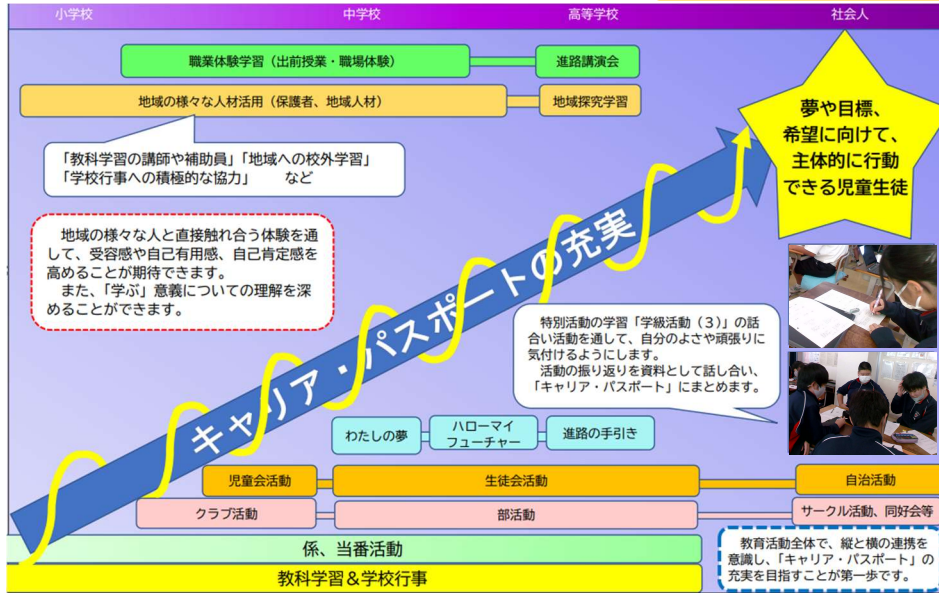
- ・各取組の体系的な俯瞰、ねらいの明示
- ・各取組の往還関係の見える化
- ・各学校の推進体制の見える化

本体P8：縦と横の連携図



本体P10: 児童生徒の成長目線図

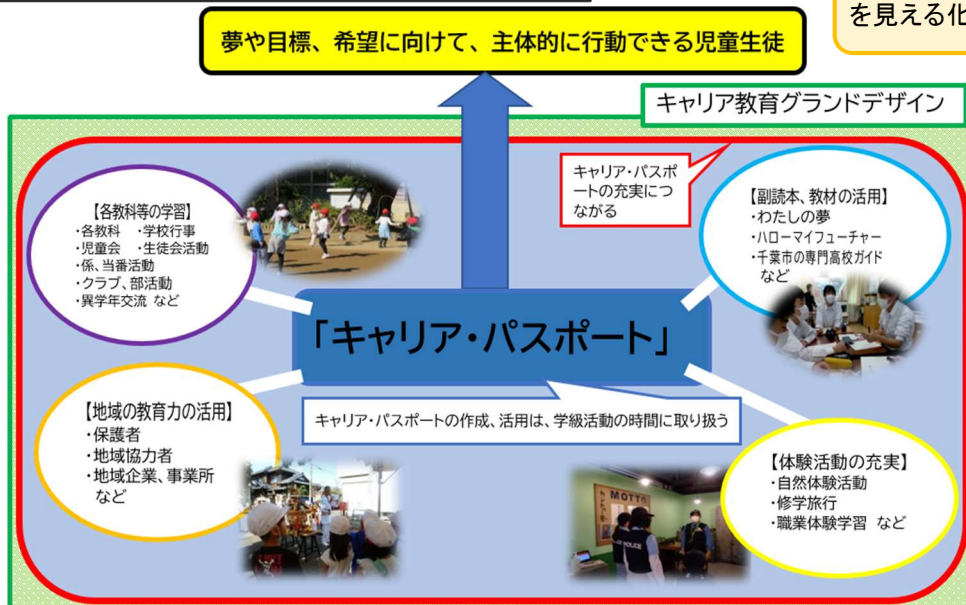
各教科等の学習と地域・家庭・企業等と連携した学習の往還が見える化



13

本体P11: 学校内での推進体制目線図

各学校における推進体制が見える化



14

②学校等における取組の充実

○出前授業の充実

- ・一つの学校に、複数企業等を招き、多様な生き方や進路・職業等についての視野を広げる
- ・学校現場のニーズに寄り添った出前授業の実施

○中学校区でのキャリア教育の推進

- ・キャリア教育主任会において、中学校区でのグループ協議を実施

○地域総合学習のモデル事業(案)

- ・総合的な学習(探究)の時間において、地域と連携した学習を実施
(モデル校における検証)

15

③関係者(子どもを含む)の参画 ⇒みんなで進めるキャリア教育

- 社会で様々な役割を果たす人々の主体的な関与促進
- 学校管理職の理解促進
- キャリア教育の実践普及を促す組織・教員層の拡充
- 保護者への発信・参画促進
- 子どもの意見聴取・対話

16